

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立中之島小	学校	児童数	65
----------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.66	20.46	30.41	40.34	47.57	9.36	150.89	19.03	52.43
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.55	19.58	35.94	39.36	40.58	9.52	145.39	12.63	54.53
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

本校児童の体力・運動能力については、多くの項目で、全国平均・大阪市平均を上回っているが、長座体前屈、ソフトボール投げの項目においては、全国・大阪市平均を下回っている。女子については握力の項目において、男子については反復横跳びにおいて、いずれも平均を下回っている。体の柔軟性、巧緻性・瞬発力に課題が見られる結果となった。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」に対する肯定的回答は男女ともに90%以上である一方、1週間の総運動時間が1時間を下回っている割合は男子が約50%、女子が約75%という結果となっている。体を動かしたい欲求は高いものの実際には運動する時間を確保できていない状況がある。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

校内においては、屋上、屋内、屋外の運動スペースを休み時間に開放し、できるだけ体を動かすことができる場所、時間の確保に努めてきた。また、体育科の学習においても、適切な運動量を確保できるようにしている。

一方で、校区内に公園がないことや、校区外から通学している児童が多いこともあり、他の小学校と比べると、校外において、放課後に友だちと一緒に体を動かして遊ぶ機会が少ない傾向にある。こうした本校の実態を踏まえ、休み時間、朝や放課後を活用した取組等、体を動かす機会を意図的に増やす工夫が必要であると考える。